

研究機関名：東北大学

受付番号： 2011-146

研究課題名 全エクソーム領域の網羅的解析による膵炎関連遺伝子異常の解明

研究期間 西暦 2011年 9月（倫理委員会承認後）～ 2016年 9月

対象材料

病理材料（対象臓器名）

生検材料（対象臓器名）

血液材料 遊離細胞 その他（血液より抽出した遺伝子）

上記材料の採取期間 西暦 1997年 1月～ 2011年 9月

意義、目的 本研究は次世代シーケンサーにより、遺伝子のエクソン領域を中心とした網羅的な解析をおこない、膵炎発症に関連する遺伝子異常を解明することが目的である。すでに当科で遺伝子を抽出し、膵炎の感受性に関する2次利用に対する包括的同意がある検体も解析対象とすることで、膵炎関連遺伝子のより詳細な探求が可能となる。

方法 過去に文書にて膵炎感受性遺伝子に関する2次利用に対して、包括的同意の上、血液より採取し保存されている遺伝子を使用する。次世代シーケンサーによりエクソン領域の遺伝子異常を同定し、健常群と比較することで、膵炎との関連性について検討する。

問い合わせ等の窓口 東北大学病院消化器内科

膵臓グループ 正宗 淳 980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 電話
022-717-7171